

**第5回全日本大学準硬式野球東西対抗日本一決定戦甲子園大会
女子選手チャレンジ枠(Women Challenge Player)実施要項**

- | | |
|--------|--|
| 1 主 催 | 一般社団法人 全日本大学準硬式野球連盟 |
| 2 後 援 | 共同通信社、報知新聞社、スポーツニッポン新聞社、高校野球ドットコム |
| 3 協 賛 | (株)ガーディアンシップ (株)三機サービス 定山鋼材(株) (株)西村組 (株)ワキタ |
| 4 大会趣旨 | <p>① 大学準硬式野球界が野球人の「聖地」とも呼ばれる「甲子園」で女子選手がグラウンドに立つ機会を創出し、大学準硬式野球の新たな価値を発信する。</p> <p>② 女子選手チャレンジ枠(Women Challenge Player)を設けることで、大学準硬式野球界におけるダイバーシティ・インクルージョンを推進し、多様な学生が活躍できる環境づくりを目指す。</p> <p>③ 東西対抗日本一決定戦への参加を通じ、競技力の向上はもとより、インテグリティ研修、キャリア支援研修及び他団体との交流を通じて、社会に貢献できる人材育成を図る。</p> <p>④ 女子競技者のロールモデルとなる選手を育成するとともに、大学準硬式野球の魅力を広く発信し、競技人口及びファンの拡大を目指す。</p> |
| 5 大会内容 | <p>① 開会式及び閉会式への参加</p> <p>② 阪神甲子園球場グラウンド内でのシートノック体験</p> <p>③ 阪神甲子園球場グラウンド内での記念撮影</p> <p>④ 女子選手交流会</p> <p>⑤ 女子選手練習会</p> <p>⑥ インテグリティ研修会</p> <p>⑦ キャリア支援研修会</p> <p>⑧ 他団体との交流事業</p> <p>⑨ 東西対抗日本一決定戦の運営補助及び観戦</p> <p>※女子選手チャレンジ枠は、本大会の試合への出場を目的とした制度ではありません。</p> |
| 6 会 期 | <p>令和8年11月24日(火)9時プレーボール予定 ※雨天中止</p> <p>※PMは9ブロック対抗大会決勝戦(12時15分プレーボール予定)</p> <p>※遠征期間 令和8年11月21日(土)～24日(火)</p> <p>※11月21日(土)13時 ホテルプラザオーサカ集合予定</p> |
| 7 会 場 | 阪神甲子園球場 |
| 8 編 成 | 女子選手チャレンジ枠(Women Challenge Player) 若干名 |
| 9 参加資格 | <p>① (一社)全日本大学準硬式野球連盟に登録している女子選手で、次の各号に該当する者</p> <p>② 本大会遠征期間の全日程に参加できる者</p> <p>③ 所属大学(チーム)の部長又は監督の承認を受けた者</p> <p>④ 大会趣旨を理解し、学生主体の大会運営、研修会及び交流事業へ積極的に参加できる者</p> |

10 申込について 次の①から④を準備し下記QRコードから8月末日までの申込みとする

- ① 学業成績証明書
- ② 自己推薦書(本大会への意気込み)
- ③ 競技実績が分かる資料(任意)
- ④ その他応募フォームで指定する資料



11 選考について 提出書類及び応募内容に基づき、甲子園プロジェクトチームにおいて総合的に選考する。

- ① 大会趣旨への理解
- ② 女子準硬式野球の普及・発展への意欲

※9月下旬までに最終決定する。

12 試合着 東西対抗戦用ユニフォームを着用する。

13 参加記念品 特別記念パーカー

14 開会式 令和8年11月21日(土)

15 閉会式 試合終了後に実施予定

16 宿泊 ホテルプラザオーサカ

17 参加費 一律7万円

※本大会に関わる往復交通費は自己負担とする。ただし、新幹線、特急列車、航空機、高速バスを利用する場合は、当該車両の乗車券(特急券含む)、航空券の往復金額の5割を補助する。

18 問合せ先 (一社)全日本大学準硬式野球連盟事務局

電話 03-3401-0824(平日 10 時～16 時)

メール y-office@junko.or.jp

19 その他 ① 競技中の負傷等の事故については、大会本部で応急処置を施すが、それ以上の負傷等については、主催者で責任を負えないので必ず保険証を持参すること。

② この要項にない事項については、全日本大会の競技運営に関する規則に準ずる。
また、甲子園プロジェクトチームの協議で決定する。